



調性:作曲家が「調性」を決めるということは、楽器の「性格」を100パーセント引き出すための重要事項であり、それゆえにこそ「調性」は作品名に明記される。調性は、音楽に「色彩」を加え、作品のキャラクターを決定づける「要」なのである。

吉松 隆:調性で読み解くクラシック. ヤマハミュージックメディア, 2015年

#### #第44回岡山フルートの会演奏会(日本フルートフェスティバル in 岡山)

第44回の岡山フルートの会演奏会が、2023年3月19日(日)に岡山市立市民文化ホールで開催されます。詳細は、11月号に同封の「演奏会だより」No.1をご覧ください。

なお、No.2以降の「演奏会だより」は、会報に同封しません。岡山フルートの会のWebページにアップしますので、この演奏会に関する情報はWebページでご確認ください(出演者には練習時にお配りいたします)。

また、実行委員を希望される会員は、実行委員長の野崎めぐみさんにご連絡ください。

連絡先(野崎さん):090-1015-3968 [megumi.no742304@gmail.com](mailto:megumi.no742304@gmail.com)

#### #星っさんコーナー(その183)

「観光岡山・岡山城と後楽園」

名誉会長 星島明郎

毎週土曜日の夜に5チャンネルで放送されているテレビ番組「池上彰のニュースそうだったのか」で、私達岡山県人にとって大変嬉しいニュースが紹介されていました。それは、岡山県が外国人観光客にとって大変人気の場所となっていると言う事です。これは宿泊者数の絶対値ではなくて、前の年の同時期と比べて宿泊者が急増した県のNo.1と言う事だそうです。ちなみに岡山県が+935.2%増で、2位が北海道の+517.5%増、3位が奈良県の+400.0%増だったそうです(観光庁「宿泊旅行統計調査」による)。断トツ1位になった理由は、コロナ前からアジア各地より直行便を出していて、それによって外国人観光客が増えていると言う事なのです。特に台湾からの客が多いのだそうです。そして岡山県と言えば日本三大名園の一つ「後楽園」が最も日本らしい所と、ものすごく人気になっていると池上さんが話していました。さらに加えて近くの岡山城も1年半かけた大改修が終わり、この11月3日にリニューアルオープンしたこともあり、最近では近隣の国だけでなく広く欧米からの観光客も多いと聞きます。私はまだですが、少し落ち着いたら近いうちに見学に行こうと親しい友人と話しているところです。

#### #チラシを Web ページに掲載する方法について

演奏会のチラシを岡山フルートの会の Web ページに掲載してほしい会員は、チラシを折らないで情報管理系の柴田さんに郵送してください。なお、チラシを PDF 化できる会員につきましては、以下のアドレスにファイルを添付してお送りください。

Web ページ掲載用チラシ送付先: 柴田 聡さん

〒703-8282 岡山市中区平井 1126-52 okayama-flute@mail.goo.ne.jp

#### #演奏会情報&チラシの会報への同封について

演奏会情報は各月の第 4 金曜日までに会報係チーフに連絡してください。また、会報に演奏会のチラシの同封を希望される場合は、A4 版はそのままで(A3 版は二つ折りにして)袋詰めの日時に持参してください(日時と場所は下記の表を参照)。その際、必ず事前に会報係チーフに連絡し、会報発送数を確認してください。

会報送付は 4 月, 7 月, 9 月, 11 月, 1 月の 5 回です。

会報係チーフ: fluteair75@yahoo.co.jp(宮尾さん)

| 次回の会報封入日時                        | 次回の封入場所     | 封入担当 | 次号の原稿締切日            |
|----------------------------------|-------------|------|---------------------|
| 2023 年 1 月 10 日(火)<br>時間: 19:00~ | 御南西公民館第二講座室 | セレーナ | 2022 年 12 月 23 日(金) |